

# 灯

(あかり)

『汗を流して、未来を拓く』

令和5年10月2日(月) 第15号

文責：校長 森下 隆司

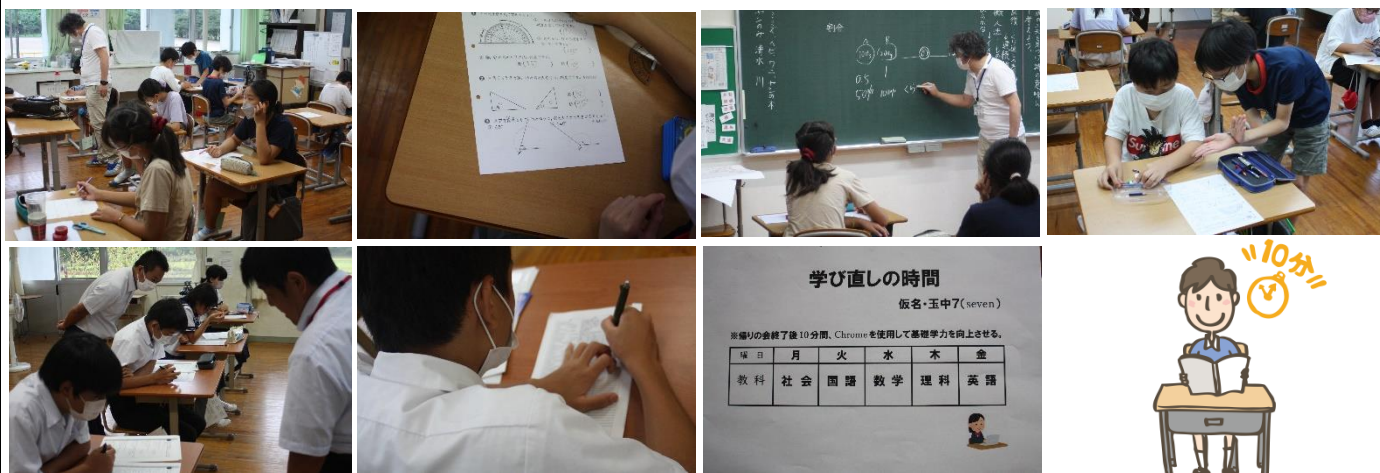
## 学力向上に向けて ～学び直しの時間～

長崎県の教育施策の大きな柱として、子供たちの「学力向上」が掲げられています。全国すべての小学6年生と中学生3年生を対象として「全国学力・学習状況調査」が、長崎県のすべての小学5年生と中学生2年生を対象として「長崎県学力調査」が4月に実施されました。7月末にそれぞれの結果が出され、本校の児童生徒の実態について全職員で分析を行いました。

本校の対象となった小学生及び中学生は、おおむねどの学年も全国平均及び県平均、五島市平均を上回る傾向にあります。特に、五島市の学力の実態が県のそれと比較して低い結果であったため、本校の児童生徒の実態は五島市においてもよい状態にあることがわかりました。

それとともに、本校児童生徒の全体的な課題及び児童生徒個々の課題も、分析によって把握することができました。この課題に対しては、個々の学力をさらに伸ばすために、継続的・段階的な取り組みが必要と判断し、現在、児童生徒の学び直しの時間を設定して取り組んでいます。

小学生は、朝の「たまんなタイム」、中学生は、放課後の「学び直しの時間」を使って、学力調査において課題となった教科や学習内容を中心に取り組んでいます。児童生徒がその時間を使って問題を解くだけでなく、取組状況に合わせて教師が解説をしたり、子供たち同士で教え合ったりして学びを深めています。子供たちが学習に対する苦手意識を少しでも軽減し、「わかった」「できた」という喜びを伴った学びが継続していくように、今後も取り組んでいきます。



## たまんなっ子じまん — 礼儀正しい生徒達 —

24日(日)に「小中学生バドミントン大会」へ応援に行きました。中総体があったので中学生の活躍を見る機会があったのですが、小学生が参加する大会は久しぶりでしたので、子供たちの一面を観ることができるいい機会となりました。いずれも白熱した対戦ばかりでした。

翌朝、バスから降りてきた中学生から、「昨日は、応援ありがとうございました。」「見に来てくださって、ありがとうございました。」と、御礼をいただきました。スポーツ観戦が好きな私にとっては、子どもたちの熱戦、子どもたちの活躍を観ることができるだけでも満足なのですが、御礼まで伝えてもらうと、あらためて観に行ってきたなあと感じました。

自分達に関わったり、対応してくれたりした人々に感謝できる子どもたちの素晴らしさに感動し、とても心地いい1日を過ごすことができたことに、私からも子どもたちに感謝したいと思います。玉之浦の子どもたちは、素敵です！